W01K 取扱説明書

1 お使いになる前に

2 セットアップを行う

3 インターネットに接続する

4 その他



■はじめに

このたびは、W01Kをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、このW01K取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切にお手元に保管してください。

このWO1K取扱説明書を紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

なお、本書では製品名称を次のように定義して使用しています。

本製品 : WO1Kおよび外部アンテナ

本PCカード:WO1Kのみ



なお、auホームページでもこの取扱説明書をダウンロードいただけます。 auのホームページ <u>http://www.au.kddi.com</u>

●本製品をご利用いただくにあたって

<通信上に関する注意>

- ・本PCカードは、PCカード部の表示ランプが消灯しているときは使用できません。表示ランプが安定 して点灯する電波状態が良好な環境で通信を行ってください。
- ・サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、地下駐車場、トンネル、ビルの陰、山間部など電波 の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。またサービスエリア内であっても、地 域的に電波の伝わりにくい場所もありますのでご了承ください。
- ・au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通信品質を維持し続けます。したがって、通信中この極限を超えてしまうと、突然通信が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・au電話は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえませんのでご 留意ください。(ただし、CDMA方式は通信上の高い秘守機能を備えております。)
- ・本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ・au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- ・公共の場での、ご使用の際は周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

技術的条件適合認定番号 :J03-0096 技術的条件適合認定日 :2003年10月17日

■安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- ・この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を 未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- · 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

【表示の説明】

▲ 危険	この表示は「人が死亡または重傷*'を負う危険が差し迫って生じ ることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷*'を負う可能性が想定される内 容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害*°を負う可能性が想定される内容や物的損 害*°の発生が想定される内容」を示しています。

- *¹「重傷」とは、失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残る もの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- *²「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電な どを指します。
- *3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

【図記号の説明】

\bigcirc	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。					
0	必ず実行していただく(強制)内容を示しています。					
	分解の禁止を示す記号です。					

<免責事項について>

- ・地震や水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・パソコンの故障、トラブル・記憶内容の変化消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

▲ 危険

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



必ず専用の周辺機器をご使用ください。

指定以外の機器を使用すると、発熱・発火・破裂・故障の原因となります。



高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)や引火性ガスの発生す るような場所での使用や放置はしないでください。

発火・破裂・故障・火災の原因となります。



電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。

発火・破裂・故障・火災の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。

発火・破裂・火災の原因となります。



接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・ 鉛筆の芯等)が触れたり、内部に入らないようにしてください。

火災や故障の原因になる場合があります。



必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。 故障の原因となります。



屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷や感電のおそれがあります。



分解や改造をしないでください。

☆解禁止 故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品などに不 具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかね ます。



水など液体をかけたりしないでください。 また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れ た手での使用は絶対しないでください。

感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・ 海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。) 万一、液体がかかってしまった場合には直ちに使用を中止してください。 水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。



交通事故の原因になりますので、自動車等を運転中または、歩行中に使用しないで ください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めて からご使用ください。



運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでくだ さい。



植込み型心臓ペースメーカや医用電気機器のお近くで本製品を使用される場合は、 電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことを 守ってください。

- 1.植込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、本製品をペースメーカから 22cm 以上離して携行および使用してください。
- 2.満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方 がいる可能性がありますので、本製品を使用しないよう心がけてください。
- 3.医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
- ・手術室、集中治療室(ICU),冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち 込まないでください。
- ・病棟内では、本製品を接続したパソコンの電源を切ってください。
- ・ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品を接続したパソコンの電源を切ってください。
- ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医 療機関の指示に従ってください。
- 4.医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養等)は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカ等にご確認ください。



高精度な電気機器の近くでは電源をお切りください。

電気機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例: ペースメーカ・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドア等。医用電気 機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認く ださい。)

Ⅰ丞 注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる所、極端に低温になる所、湿 気やホコリの多い所に保管しないでください。

変形や故障の原因となる場合があります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



幼児の手の届く場所には置かないでください。 傷害などの原因となる場合があります。



使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起 きたら使用しないでください。異常が起きた場合は本製品を接続したパソコンの電 **源を切り、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、落下したり、破損した** 場合などもそのまま使用せず、お近くのご相談窓口にご連絡ください。



湿気の多い場所で使用しないでください。

身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや 湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。



お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

分割禁止



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。 安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



キャッシュカード・フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでくだ さい。

記録内容が消去される場合があります。



パソコンから取り出した直後の本PCカードには触れないでください。

高温になることがありますので、やけどをするおそれがあります。皮膚の敏感な方 は特にご注意ください。



皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用をやめ皮膚科専門医へご相談ください。 お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。 <本PCカード>

使用場所 使用材料 外装 ステンレス フレーム・カバー PC樹脂 LEDレンズ PC樹脂 アンテナ本体 エラストマー樹脂 アンテナ回転部 ポリアヤタール 外部アンテナ端子カバー エラストマー樹脂

<外部アンテナ>	
使用場所	使用材料
アンテナエレメント表面	エラストマー樹脂
アンテナキャップ	ABS樹脂
本体	ABS樹脂
吸盤	塩化ビニール
ケーブル	ポリオレフィン
コネクタ部	エラストマー樹脂
補助板	PC樹脂



小さなお子さまのいるご家庭で本製品をご使用になる場合は、お子さまが外部アン テナおよびケーブルで遊ばないようにご注意ください。

ケーブルが首に巻き付いたり、パソコンが落下してけがをするおそれがあります。

外部アンテナのケーブルを強く引っ張ったり振り回したりしないでください。 ケーブルの破損・断線の原因となります。

外部アンテナを折り曲げたりしないでください。

変形し、使用できなくなる場合があります。

<その他ご使用にあたってのご注意>

- ・無理な力がかかると内部の基板等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケット に入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に 損傷がなくても保証の対象外となります。
- ・極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃~40℃、湿度30%~85%の範囲内でご 使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤等を用いる。 と外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- ・一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります ので、なるべく離れてご使用ください。
- ・使用中は温かくなることがありますが異常ではありません。
- ・パソコンの電池が不足した状態では、動作が不安定になります。パソコンの電池の残量をよく確認の うえ、お使いください。
- 本製品の強引な取り付け・取りはずしは機器の故障やけがの原因となります。必ずお使いのパソコン の取扱説明書に記載されている注意事項もご確認ください。
- ・誤って操作した場合、動作が不安定な場合はパソコンの電源を一度切り、もう一度電源を入れ直して ください。
- ・本PCカードをパソコンのスロットに長期間挿入したままにしないでください。
- ・本PCカードに貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様の本製品が電波法および電気通信 事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

■目次

はじ	め	に	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 2	2
安全.	F	ወ	<u>ت</u>	注	意	•	•	•	•	•	•	•	• (3
目次	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	۰	З

1 お使いになる前に

製	品の概	要・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10
付	属品に	つい	5	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	11
各	部の名	称と	機	能	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12
∍	ンプ表	示に	0	L1.	ζ	•	•	•	•	•	•	•	•	13
ア	ンテナ	につ	い	ζ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	14
	本体ア	ンテ	ナ	<u>ا</u> ت	21	٦).	ζ	•			•		•	14
	外部ア	ンテ	ナ	ற]	取	b	付	け	<u>-</u>	21	L١.	C	•	15

2 セットアップを行う

セットス	アップの	手順	į٠	•	•	•	•	•	•	•	18
Window	ws 989	SEの	場	ŝ	•	•	•	•	•	•	19
カー	ドをセッ	トす	5	•	•					•	19
カー	ドを認識	させ	:3								20
インス	ストール	/結果	を	確	忍	đ.	3				22
接続	先・DN	SアI	ドレ	マ	ற)					
各種語	設定をす	· 6	•		·			•	•	•	23
Window	ws Me	の場合	≙	•	•	•	•	•	•	•	28
カー	ドをセッ	トす	5								28
カー	ドを認識	させ	:3		•						29
インス	ストール	/結果	を	確	忍	đ.	3			•	31
接続	先・DNS	SアI	ドレ	マ	ற)					
各種語	設定をす	· 6	•		·				•	•	32
Window	ws 200	000)場;	ŝ	•	•	•	•	•	•	37
カー	ドをセッ	トす	5								37
カー	ドを認識	させ	:3		•						38
インス	ストール	/結果	を	確	忍	đ.	3				39
接続	先・DN	SアI	ドレ	マ	ற)					
各種語	設定をす	· 2	•	•	·	•	·	·	•	·	40
Window	ws XP0	の場合	ŝ	•	•	•	•	•	•	•	46
カー	ドをセッ	トす	5	•	·	•	·	•		•	46
カー	ドを認識	させ	5		•					•	47
インス	ストール	/結果	を	確	忍	đ.	3			•	48
接続	先・DN	SアI	ドレ	マ	ற)					
各種語	設定をす	-2 ·	•	·	·	•	•	·	·	·	49

3 インターネットに接続する

Windows 98SEの場合	•	•	•	•	•	· 56
Windows Meの場合 ・	•	•	•	•	•	· 57
Windows 2000の場合	•	•	•	•	•	• 58
Windows XPの場合・	•	•	•	•	•	· 59

4 その他

故障とお考えになる前に	•	•	•	•	•	· 62
確認事項一覧・・・・						· 62
本PCカードが動作した	FL	惕	合	ì		
の確認事項・・・・	•	·	·	·	·	· 65
コマンドリファレンス・	•	•	•	•	•	• 68
ATコマンドの入力方法	쪳	J				· 68
本PCカードの電話番号	うの)				
確認方法 ・・・・・	•	·	·	·	·	·71
ATコマンド ・・・・						· 72
アフターサービスについ	ζ	•	•	•	•	· 74
主な仕様 ・・・・・・	•	•	•	•	•	· 75

お使いになる前に

1

■ 製品の概要	10
■ 付属品について	
■ 各部の名称と機能	
■ ランプ表示について	
■ アンテナについて	14
本体アンテナについて	14
外部アンテナの取り付けについて	

|製品の概要

Packet WINは、packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。 最大2.4Mbpsの速度で快適なデータ通信を行います。

- 本PCカードはPacket通信のみを行うことが可能です。音声通話を行うことはできません。
- •パケット方式で最大2.4Mbpsでの通信がご利用になれます。
- 最大2.4Mbpsで通信できるエリアはau総合カタログ、auホームページをご確認ください。
- PCカードType スロットを装備したパソコンでご使用になれます。



※ベストエフォート方式を採用しているため、 通信環境や混雑状況の影響により、通信速度 が変化します。

■付属品について

お買い上げいただいたパッケージの中には以下のものが入っています。お使いになる前にご確認 ください。

万一、不足しているものがあった場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。





外部アンテナを固定するものです。 外部アンテナを取り付ける場所の表面がな めらかでない場合に使用します。



●取扱説明書(本書)

本PCカードを使用するためのセットアップ 方法などを説明しています。

●保証書

大切に保管してください。

■各部の名称と機能

●本体



①表示ランプ

②本体アンテナ

③外部アンテナ端子

電波の強さや現在の通信状態などの情報をお知らせします。 ご使用のときはアンテナを立てます。

外部アンテナをご使用の場合、カバーをはずして内部の端 子にコネクタを差し込みます。

④PCカードスロットコネクタ パソコンのPCカードスロットに差し込みます。





①メインエレメント

②サイドエレメント(180°の範囲で可動可能)

③ケーブル

④コネクタ

⑤吸盤(補助板に貼り付けて外部アンテナを固定します。)

■ランプ表示について

サービスエリア内の電波状態を段階表示でお知らせします。



電波の強さ	ランプ	意味
強	点灯	安定した通信ができます。
中	早い点滅	
弱	点滅	通信ができます。
微弱	遅い点滅	
圏外	消灯	通信はできません。



●パソコンによっては、通信ソフトウェアを起動して通信を行うまで、表示ランプが点灯 しない機種があります。

アンテナについて

本PCカードでは、本体アンテナと外部アンテナの2種類のアンテナから使用するアンテナを選ぶ ことができます。

本体アンテナを使用しても、十分受信できないような電波の弱い場所や移動中(走行時)、およ びご使用のパソコンの機種によっては、外部アンテナを使用すると通信の品質がよくなる場合が あります。

本体アンテナについて

通信するとき



●本体アンテナを立てないと電波を十分に受信できません。本体アンテナは、電波の状態、ご利用の状況に合わせて向き・角度を調節してご利用ください。

使用しないとき・持ち運ぶとき





外部アンテナの取り付けについて



①パソコンの液晶部裏側に補助板を貼り付けます。

②外部アンテナのコネクタを本PCカードの外部アンテナ端子に差し込みます。

コネクタは無理に差し込まないでください。破損するおそれがあります。うまく差し込めない 場合はいったんコネクタを抜き、再度まっすぐ差し込んでください。

③外部アンテナを補助板に吸着させます。

④本PCカードをセットします。

⑤外部アンテナのサイドエレメントを水平に開きます。

※パソコンの向きを変える、または外部アンテナをパソコンからはなすことにより、通信の品質 がよくなる場合があります。



2 セットアップを行う

■ セットアップの手順	18
■ Windows 98SEの場合	19
カードをセットする	19
カードを認識させる	20
インストール結果を確認する	22
接続先・DNSアドレスの各種設定をする	23
■ Windows Meの場合	
カードをセットする	28
カードを認識させる	29
インストール結果を確認する	31
接続先・DNSアドレスの各種設定をする	32
■ Windows 2000の場合	37
カードをセットする	37
カードを認識させる	
インストール結果を確認する	
接続先・DNSアドレスの各種設定をする	40
■ Windows XPの場合	46
カードをセットする	46
カードを認識させる	47
インストール結果を確認する	48
接続先・DNSアドレスの各種設定をする	

■セットアップの手順

設定を行う前に別途お客様ご自身でプロバイダへのご加入、ソフトウェアなどをご用意いただく 必要があります。

●プロバイダに加入する

ご自分がご利用になられる範囲や環境にあったプロバイダにご加入ください。すでにプロバイダにご加入の場合は、プロバイダからの設定資料をお手元にご用意ください。

● ブラウザやメールソフトウェアのインストール

インターネットの閲覧やE-Mailサービスなどに対応したソフトウェアをご用意ください。 これらのソフトウェアは、ご使用のパソコンにあらかじめインストールされている場合 もあります。新たにインストールされる場合は、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧く ださい。

データ通信を行うには、まずパソコンに本PCカードを認識させる必要があります。 以下の手順に従ってカードの認識や設定を行ってください。



を行ってください。 Windows 98SEの場合(⇒23ページ) Windows Meの場合(⇒32ページ)

Windows 98SEの場合(⇒23ペーシ) Windows Meの場合(⇒32ペーシ) Windows 2000の場合(⇒40ページ) Windows XPの場合(⇒49ページ)

カードをセットする

- 1. パソコンの電源を入れ、ログオンします。
- **2.** Windows 98SEが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本PCカードを挿入します。

本PCカードは奥までしっかり差し込んでください。





カードを認識させる

前記の手順で本PCカードをセットすると、下記のようにカードの認識が始まります。

 「新しいハードウェアの追加ウィ ザード」画面が表示されます。
 [次へ]をクリックします。



2. "検索方法を選択してください。" と表示されます。[特定の場所に あるすべてのドライバの一覧を 作成し、インストールするドラ イバを選択する]のラジオボタ ンをチェックし、[次へ]をク リックします。



3. [すべてのハードウェアを表示] のラジオボタンをチェックしま す。

新しいハードウェアの追加ウィザード	
ハードウェアの製造元とモデルを注 は、「ディスクの使用」をクリックしま リックしてください。	星択してください。ディスクに更新されたドライノがある場合 ます。更新されたドライバをインストールするには、□次へ」をク
モデル(<u>D</u>):	
 互換性のあるハードウェアを表示(C) すべてのハードウェアを表示(A) 	ディスク使用(出)
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ > キャンセル

 製造元とモデルの一覧が表示されます。一覧から、製造元は [(標準モデムの種類)]、モデルは[標準28800bpsモデム]を クリックし、[次へ]をクリック します。



- **5.** 「ドライバ更新の警告」画面が表示されますが、[はい]をクリックします。
- 6. "次のデバイス用のドライバファ イルを検索します。:"と表示 されます。[次へ]をクリックし ます。

ドライバ 夏前の管告 このドライソは、選択したハードウェア用に統計されていない可能性があり、インストールしても正しく動作しない場合があり ます。このドライバを使用しますが はいいの
「このいえびの」



インストールされたことをお知らせする画面が表示されます。
 [完了]をクリックします。
 これで本PCカードの認識作業は終了です。
 タスクバーにPCカードアイコンが表示されます。



ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。(⇒22ページ) 接続先・DNSアドレスの各種設定を行ってください。(⇒23ページ)

なお、一度認識させると本PCカードを取りはずしても、以降は挿入するだけで本PCカードが自動認識されます。その際は、タスクバーにPCカードアイコンが表示されるとともに「ピポ」と音がします。(PCカードのサウンドがONのとき)



キャンセル

閉じる

接続先・DNSアドレスの各種設定をする

設定を始める前に、以下の点をご確認ください。

- [ダイヤルアップネットワーク] がインストールされている。
- ネットワークコンポーネントとしてTCP/IPがインストールされている。



 デスクトップ画面上から [ス タート] → [プログラム] →
 [アクセサリ] → [通信] → [ダ イヤルアップネットワーク] を クリックします。
 [ダイヤルアップネットワーク]

|タイヤルアッフネットワーク] 画面が表示されたら、[新しい接 続] アイコンをダブルクリック します。

- ※初めてダイヤルアップネット ワークを使用した場合は、「ダ イヤルアップネットワークへ ようこそ」画面が表示されま す。その場合は、「次へ」をク リックしてください。
- 2.「新しい接続」画面が表示されます。接続名にご自身でわかりやすい名前(例:W01K)を入力し、モデムの選択は[標準28800bpsモデム]を選択し、[次へ]をクリックします。





3. 電話番号に "*99**24#"を入 力し、国番号は [日本(81)] を選択し、[次へ] をクリックし ます。



4. [完了] をクリックします。



5. 「ダイヤルアップネットワーク」 画面から接続先のアイコン (例:WO1K)をマウスの右ボ タンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。



6. 選択した接続先のプロパティ画面が表示されます。[全般]タブをクリックします。[市外局番とダイヤルのプロパティを使う]のチェックボックスのチェックをはずします。



7. [サーバーの種類] タブをクリックします。

ダイヤルアップサーバーの種類 は [PPP:インターネット、 Windows NT Server、Windows 98] を選択します。

[使用できるネットワークプロ トコル:]は[TCP/IP]のチ ェックボックスをチェックしま す。[TCP/IP設定]をクリック します。



 8.「TCP/IP設定」画面が表示されます。プロバイダからの指示に従って各項目を設定します。
 設定が終わりましたら[OK]を クリックします。

> 一般的には次のように設定しま す。

- [サーバーが割り当てたIP アドレス]のラジオボタンを チェックします。
- [サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス]のラジオボタンをチェックます。

TCP/IP 設定	<u>?×</u>			
 サーバーが割り当てた サーバーが割り当てた アドレスを指定する アドレス(<u>A</u>): 	IP			
 ● サーバーが書り当てた² 「● ネーム サーバー アドレ 	ネーム サーバー アドレス(E) ルスを指定する(M)			
ブライマリ DNS(<u>D</u>):				
25/79 WINS(W):				
セカンデリ WINS ():	0.0.0			
↓ IP ヘッダー圧縮を使う(C) 「 UF ート ネットロークでデューリトのゲートウーイを(書き(C))				
<u>₩</u> 9E - r 49F9 - 9C7	OK ++>\tu			

9. [OK] をクリックします。

これで接続先・DNSアドレスの各種設定は終了です。



■Windows Meの場合

カードをセットする

- 1. パソコンの電源を入れ、ログオンします。
- **2.** Windows Meが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本PCカードを挿入します。 本PCカードは奥までしっかり差し込んでください。



カードを認識させる

前記の手順で本PCカードをセットすると、下記のようにカードの認識が始まります。

 「新しいハードウェアの追加ウィ ザード」画面が表示されます。
 「ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)]の ラジオボタンをチェックし、「次 へ」をクリックします。 2. [特定の場所にあるすべてのドラ イバの一覧を表示し、インスト ールするドライバを選択する] のラジオボタンをチェックし、 [次へ] をクリックします。 製造元とモデルの一覧が表示されます。一覧から、製造元は [(標準モデムの種類)]、モデルは[標準モデム]をクリックし、 [次へ]をクリックします。



- **4.** 「ドライバ更新の警告」画面が 表示されますが、[はい] をクリ ックします。
- 5. "デバイス用のドライバファイル の検索:"と表示されます。[次 へ]をクリックします。







ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。(⇒31ページ) 接続先・DNS アドレスの各種設定を行ってください。(⇒32ページ)

なお、一度認識させると本PCカードを取りはずしても、以降は挿入するだけで本PCカードが自動認識されます。その際は、タスクバーにPCカードアイコンが表示されるとともに「ピポ」と音がします。(PCカードのサウンドがONのとき)

インストール結果を確認する

 デスクトップ画面上の「マイコ ンピュータ」をマウスの右ボタ ンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。

> 「システムのプロパティ」画面 が表示されたら、[デバイスマ ネージャ]タブをクリックしま す。



[モデム]の左にある 王 を クリックして展開します。

展開した場所に[標準モデム] があれば、インストールは正常 に行われています。



接続先・DNSアドレスの各種設定をする

設定を始める前に、以下の点をご確認ください。

- [ダイヤルアップネットワーク] がインストールされている。
- ネットワークコンポーネントとしてTCP/IPがインストールされている。

のお願い ● [ダイヤルアップネットワーク] のインストールを確認するには インストールされている場合は、「スタート] → 「プログラム] → 「アクセサリ] → 「通 信〕をクリックすると [ダイヤルアップネットワーク] が表示されます。 「ダイヤルアップネットワーク」がインストールされていない場合は、Windows Meの 取扱説明書やヘルプをご覧になってインストールしてください。 ●TCP/IPのインストールを確認するに ネットワーク ? | X | ネットワークの設定 | 識別情報 | アクセスの制御 | は デスクトップ画面上から「マイコン 現在のネットワーク コンポーネント(N): TCP/IP -> Intel(R) PRO/100 VM Network Connection $|\mathcal{L}_{2}-9| \rightarrow [\exists \forall h \Box - h \mathcal{L}_{2}h]$ TCP/IP -> インターネット接続の共有 習 TOP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ → [ネットワーク] をクリックし、 3 TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ #2 (VPN サポート) インターネット接続の共有(ブロトコル)-> Intel(R) PRO/100 VM Ne 「ネットワーク」画面が表示されたら、 現在のネットワークコンポーネント 追加(A)... に "TCP/IP->…" が表示されている 優先的にログオンするネットワーク(L): Microsoft ネットワーク クライアント -ことを確認してください。 ファイルとプリンタの共有(F)... 確認できましたら、[キャンセル]を クリックしてください。 OK キャンセル TCP/IPがインストールされていない場合は、「ネットワーク」画面の「追加]をクリッ

TCP/IPがインストールされていない場合は、「ネットワーク」画面の「追加」をクリッ クして、TCP/IPをインストールしてください。インストール方法については、 Windows Meの取扱説明書やヘルプをご覧ください。 **7**. デスクトップ画面上から [スター ト] → [プログラム] → [アク セサリ] → [通信] → [ダイヤ ルアップネットワーク] をク リックします。

「ダイヤルアップネットワーク」 画面が表示されたら、「新しい接 続] アイコンをダブルクリック します。

- ※初めてダイヤルアップネット ワークを使用した場合は、「ダ イヤルアップネットワークへ ようこそ」画面が表示されま す。その場合は、「次へ」をク リックしてください。
- 2.「新しい接続」画面が表示されます。接続名にご自身でわかりやすい名前(例:WO1K)を入力し、モデムの選択は[標準モデム]を選択し、[次へ]をクリックします。
- コダイヤルアップネットワーク
 ・

 ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A) ツール(D) 接線 *
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・



3. 電話番号に **99**24#"を入 カし、国/地域番号は [日本 (81)]を選択し、[次へ]をク リックします。







5. 「ダイヤルアップネットワーク」 画面から接続先のアイコン (例:WO1K)をマウスの右ボ タンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。



6. 選択した接続先のプロパティ画面が表示されます。[全般]タブをクリックします。[市外局番とダイヤルのプロパティを使う]のチェックボックスのチェックをはずします。



7. [ネットワーク] タブをクリック します。

ダイヤルアップサーバーの種類 は [PPP:インターネット、 Windows 2000/NT、Windows Me]を選択します。[使用でき るネットワークプロトコル:] は [TCP/IP] のチェックボッ クスをチェックします。

[TCP/IP設定] をクリックし ます。

W01K	<u>?</u> ×
全般 ネットワーク アキュリティ スクリプト処理 マルチリンク ダイ	PN .
ダイヤルアップ サーバーの種業損(S):	
PPP: インターネット、Windows 2000/NT、Windows Me	\mathbf{E}
「詳細オプション:	
□ ソフトウェア圧縮をする(C)	
□ この接続のログ ファイルを記録する(R)	
┌ 使用できるネットワーク プロトコル :	
└── NetBEUI(<u>N</u>)	
IPX/SPX 互换①	
(♥)CP/IP(T) TCP/IP 設定(P)	
	_
OK キャン	セル

 8.「TCP/IP設定」画面が表示され ます。プロバイダからの指示に 従って各項目を設定します。
 設定が終わりましたら[OK]を クリックします。

一般的には次のように設定します。

- [サーバーが割り当てたIPアドレス]のラジオボタンを チェックします。
- [サーバーが割り当てたネーム サーバーアドレス]のラジオ ボタンをチェックします。

тс	P/IP 設定		<u>?</u> ×
	● サーバーが書的当てた ● 取 アドレスを指定する	P 7FL2S	
/	IF YT VAN <u>D</u> A		
(● サーバーが割り当てたね ○ ネーム サーバー アドレ 	ネーム サーバー アドレス(E) スを指定する(M)	
	プライマリ DNS(<u>D</u>):	0.0.0.0	
	セカンダリ DNS(<u>N</u>):	0.0.0.0	
	Z5-1⊽U WINS(<u>W</u>):	0.0.0.0	
	tzt) XU WINS Ø:	0.0.0.	
	▼ IP ヘッダー圧縮を使う		
	🔽 リモート ネットワークでう	デフォルト ゲートウェイを使う(<u>G</u>)	
	(ОК * +>>セル	

9. [OK] をクリックします。

これで接続先・DNSアドレスの各種設定は終了です。


Windows 2000の場合

カードをセットする

- 1. パソコンの電源を入れ、Administrator(管理者)権限でログオンします。
- **2.** Windows 2000 が起動したら、パソコンのPCカードスロットに本PCカードを挿入します。 本PCカードは奥までしっかり差し込んでください。



カードを認識させる

前記の手順で本PCカードをセットすると、下記のようにカードの認識が始まります。

7. 「新しいハードウェアが見つかり ました」という画面が表示され ます。	新しいハードウェアが見つかりました KDDI W01K
続いて、標準PCMCIAカードモ デムのドライバが自動的にイン ストールされます。	新し、ハハードウェアが見つかりました 変変 標準 POMOIA カード モデム

これでカードの認識作業は終了です。タスクバーにPCカードアイコンが表示されます。

ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。(⇒39ページ) 接続先・DNSアドレスの各種設定を行ってください。(⇒40ページ)

なお、一度認識させると本PCカードを取りはずしても、以降は挿入するだけで本PCカードが自動認識されます。その際は、タスクバーにPCカードアイコンが表示されるとともに「ピポ」と音がします。(PCカードのサウンドがONのとき)

インストール結果を確認する

 デスクトップ画面上の「マイコ ンピュータ」をマウスの右ボタ ンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。

> 「システムのプロパティ」画面 が表示されたら、[ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマ ネージャ]をクリックします。



 「デバイスマネージャ」画面が 表示されます。[モデム]の左に ある 王 をクリックして展開しま す。

> 展開した場所に[標準PCMCIA カードモデム]があれば、イン ストールは正常に行われていま す。



接続先・DNSアドレスの各種設定をする

 デスクトップ画面上から [ス タート] → [設定] → [ネット ワークとダイヤルアップ接続] をクリックします。

「ネットワークとダイヤルアッ プ接続」画面が表示されたら、 [新しい接続の作成] アイコンを ダブルクリックします。



2.「ネットワークの接続ウィザード」画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



 【インターネットにダイヤルア ップ接続する】のラジオボタン をチェックし、【次へ】をクリッ クします。



 【インターネット接続を手動で 設定するか、またはローカルエ リアネットワーク(LAN)を使 って接続します】のラジオボタ ンをチェックし、【次へ】をク リックします。



- 5. [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します]のラジオボタンをチェックし、[次へ]をクリックします。
 - **なお、使用できるモデムが2種 類以上ある場合には、モデム の選択画面が表示されます。 表示された画面から [標準 PCMCIAカードモデム]を選 択し、[次へ]をクリックして ください。



 電話番号に **99**24#"を入 力し、[市外局番とダイヤル情報 を使う]のチェックボックスの チェックをはずし、[詳細設定] をクリックします。

> (接続先のプロバイダで指定が ある場合は、プロバイダの指示 に従ってください。)

インターネット接続ウィザード	x
ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報	×
SP への規模に使う電話番号を入力して伏だい。 市外月音(A)	
「」」」 「」」 市外局着とダイヤル指導能を使う処 接続のプロバライを設定するには国経験設定したりックしてください。 ほどんどの EF では、詳細観波定化を要知りません。 王科観波定 (V)_	
< <tr> 〈</tr>	わせル

7. 「詳細接続プロパティ」画面が 表示されます。[接続] タブをク リックします。

> 「接続の種類」の [PPP(Point to Pointプロトコル)]のラジオ ボタンをチェックし、[LCP拡張 を無効にする]のチェックボッ クスもチェックします。

> 「ログオンの手続き」の[なし] のラジオボタンをチェックしま す。

> (接続先のプロバイダで指定が ある場合は、プロバイダの指示 に従ってください。)

8. [アドレス] タブをクリックします。プロバイダからの指示に従って各項目を設定します。設定が終わりましたら [OK] をクリックします。

ー般的には次のように設定しま す。

- [インターネットサービスプロ バイダによる自動割り当て]の ラジオボタンをチェックしま す。
- [ISPによるDNS(ドメイン ネームサービス)アドレスの自 動割り当て]のラジオボタンを チェックします。

接続の種類	
・ PPR (Point to Point プロトコル)(P)	
○ SLIP (Serial Line Internet プロトコル)(S)	
〇 C-SLIP (Compressed Serial Line Internet プロトコル)(山)	
口//才、/①手结考	
○□クオンスのリアトの使用しい	
スクリプト(①):	参照(B)
OK	キャンカル

X

詳細接続プロパティ

接続 アドレス

詳細接続プロパティ X 接続 アドレス IP アドレス
○ ノンターネット サービス プロバイダによる自動書的当て(P)
○ 常に使用する設定(₩):
P 7 FV2.0:
ISP による DNS (ドメイン ネーム サービス) アドレスの自動意的当て () ISP による DNS (ドメイン ネーム サービス) アドレスの自動意的当て(①) (①) 常に使用する設定(E): ブライマリ DNS サーバー(①): () DNS サーバー(①): () DNS サーバー(①):
OK ##2014

9. [次へ] をクリックします。

インターネット接続ウィザード	x
ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報	×
ISP への接続に使う電話番号を入力して(ださい。	
市外局垂(④) 電話番号①: - *99**24#	
国/地域名と国番号(Q)	
日本 (81)	
□ 市外局番とダイヤル情報を使う(1)	
接続のプロバティを設定するには「詳細設定」をグリックしてください。 ほとんどの ISP では、詳細設定は必要ありません。	
〈戻る個〉(次へ処)〉 キャン	1211

10. 接続先のプロバイダから指定されたユーザー名とパスワードを入力し、[次へ]をクリックします。



 接続名にご自身でわかりやすい 名前(例:WO1K)を入力し、 [次へ]をクリックします。



12. ここではメールアカウントの設 定を省略しますので、[いいえ] のラジオボタンをチェックし、 [次へ]をクリックします。

> なお、メールアカウントは別途 設定することが可能です。

> ※ここでメールアカウントを設 定する場合は [はい] のラジ オボタンをチェックし、[次へ] をクリックしてメールアカウ ントの設定をしてください。

インターネット接続ウィザード	×
インターネット メール アカウントの設定	×
インターネット メール プログラムがインストールされています。インターネット メール プログラムで、電子メ ール メッセージの送受信ができます。	
インターネット スール アガウントのセットアップを完了するには、アガウントとインターネット サービス プロパイ ダウサイン アップを読むまませ、重要な経営体験部設で行いたあると要があります。 いつかの情報が足り ない場合は、インターネット サービス プロパイダに相談してくたさい。	
インターネット メール アカウントを設定しますか?	
C FRED	
キ (< W^x) (Walkson	ritu

13. [今すぐインターネットに接続 するにはここを選び[完了]を クリックしてください]の チェックボックスのチェックを はずし、[完了]をクリックしま す。



 14. デスクトップ画面上から [ス タート] → [設定] → [ネット ワークとダイヤルアップ接続] をクリックします。

> 「ネットワークとダイヤルアッ プ接続」画面が表示されます。 接続先のアイコン(例:WO1K) をマウスの右ボタンでクリック し、[プロパティ]をクリックし ます。



15. 選択した接続先のプロパティ画 面が表示されます。[ネットワー ク] タブをクリックし、[設定] をクリックします。

พบาหญว่อパティ	×
全般 オブション セキュリティ ネットワーク 共有	
呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(圧):	
PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet	
設定⑤	5
チェック ボックスがオンになっているコンボーネントはこの接続で使われます(Q):	
□ ユンターネット プロトコル (TCP/IP) □ □ □ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有 □ □ Microsoft ネットワーク用クライアント	
インストールの 削除(U) プロパティ(E)	
説明 伝送制御ブロトコル/インターネット ブロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク ブロト コルです。	
OK キャンセル	

16. [PPPの設定] 画面が表示され ます。PPP設定のすべてのチェ ックボックスのチェックをはず して、[OK] をクリックします。 (接続先のプロバイダで指定が ある場合は、プロバイダの指示 に従ってください。)



これで接続先・DNSアドレスの各種設定は終了です。



2

セットアップを行う Windows 2000

Windows XPの場合

※Professional、Home Editionいずれも、下記手順での設定となります。

カードをセットする

- 7. パソコンの電源を入れ、Administrator(管理者)権限でログオンします。
- **2.** Windows XPが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本PCカードを挿入します。 本PCカードは奥までしっかり差し込んでください。



カードを認識させる

前記の手順で本PCカードをセットすると、下記のようにカードの認識が始まります。

 「新しいハードウェアの検出 ウィザード」画面が表示されま す。[ソフトウェアを自動的にイ ンストールする(推奨)]のラジ オボタンをチェックし、[次へ] をクリックします。



標準PCMCIAカードモデムのデ バイスドライバが自動的にイン ストールされます。



2. ドライバのインストールが完了 すると、インストール完了の画 面が表示されます。[完了]をク リックします。 これでカードの認識作業は終了

これでカードの認識作業は終了 です。タスクバーにPCカードア イコンが表示されます。



ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。(⇒48ページ) 接続先・DNS アドレスの各種設定を行ってください。(⇒49ページ)

なお、一度認識させると本PCカードを取りはずしても、以降は挿入するだけで本PCカードが自動認識されます。その際は、タスクバーにPCカードアイコンが表示されるとともに「ピポ」と音がします。(PCカードのサウンドがONのとき)

インストール結果を確認する

 デスクトップ画面上から [スタート] → [マイコンピュータ] を マウスの右ボタンでクリックし、 [プロパティ] をクリックします。 「システムのプロパティ」画面が 表示されます。[ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマ ネージャ] をクリックします。



 「デバイスマネージャ」画面が 表示されます。[モデム]の左に ある 王 をクリックして展開しま す。

> 展開した場所に[標準PCMCIA カードモデム]があれば、イン ストールは正常に行われていま す。



接続先・DNSアドレスの各種設定をする

- デスクトップ画面上から[スタート]→[すべてのプログラム] →[アクセサリ]→[通信]→ [新しい接続ウィザード]をク リックします。
 「新しい接続ウィザード」画面が 表示されたら、「次へ」をクリッ クします。
- [インターネットに接続する] のラジオボタンをチェックし、 [次へ]をクリックします。



○ホームネットワークや小規模オフィスのネットワークをセットアップする(S) 家庭や小規模オフィスの既存のネットワークへ接続したり、新しい接続をセットアップします。

< 戻る(B) () 次へ(N)>

キャンセル

○詳細接続をセットアップする(E)

【接続を手動でセットアップする】のラジオボタンをチェックし、[次へ]をクリックします。

新しい 接続ウィザード	
準備 インターネット接続をセットアップする準備をしています。	I)
インターネットにどう接続しますか?	
→↓、ターネット サービス フロバイダ (ISP) の一覧から選択する(L)	
○接款を手動でセントアシスプする(M) パイルドック接触には、アナケントを、パスワード、および ISP の電話番号が必要です。広帯 域のアナウントには、電話番号な必要ありません。	
○ ISP から提供された CD を使用する(<u>C</u>)	
	211

4. [ダイヤルアップモデムを使用 して接続する]のラジオボタン をチェックし、[次へ]をクリッ クします。

> **なお、使用できるモデムが2 種類以上ある場合には、ここ でモデムの選択画面が表示されます。表示された画面から [標準PCMCIAカードモデム] をクリックし、[次へ]をク リックしてください。

- **5.** ISP名にご自身でわかりやすい 名前(例:WO1K)を入力し、 [次へ] をクリックします。





識別番号または市外局番が必要な場合があります。よくわからないときは、電話でその電話番号にダイヤルしてくだざい。モデムの音が開こえる場合はダイヤルしたその番号が正認です。

< 戻る(B) ()次へ(N)>

D キャンセル

*99**24#

7. 接続先のプロバイダから指定されたユーザー名とパスワードを入力し、[次へ]をクリックします。

なお、パスワードの下にある チェックボックスはお使いの環 境に合わせて選択してください。

8.[完了] をクリックします。

新しい接続ウィザード
インターネット アカウント指軸 インターネット アカウントにサインノションにはアカウント名とパスワードが必要です。
ISP アカウント名わよびパスワードを入力し、この情報を書き留めてから安全な場所に保管してください。(既存のアカウント名またはパスワードを忘れてしまった場合は、ISP に問い合わせてください。)
ユーザー名(型): abcdefg
パスワード(2):
パスワードの確認入力(の) *******
このコンピュータからインターネットに接続するときは、だれでもこのアカウント名およびリスラードを使用する⑤
□この接続を既定のインターネット接続とする(M)
□この接続のインターネット接続ファイアウォールをオンにする(T)
〈 戻る(図) (次へ(10) キャンセル



9. デスクトップ画面上から [ス タート] → [すべてのプログラ ム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワーク接続] をク リックします。

> 「ネットワーク接続」画面が表 示されます。接続先のアイコン (例:WO1K)をマウスの右ボタ ンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。



10. 選択した接続先のプロパティ画 面が表示されます。[ネットワー ク] タブをクリックし、[設定] をクリックします。



ーリンク接続に対してマルチリンクをネゴシェートする(M)

OK

キャンセル

リットウェアによる圧縮を行う(N)

□淄

- 11. [PPP設定] 画面が表示されま す。PPP設定のすべてのチェッ クボックスのチェックをはずし て、[OK] をクリックします。 (接続先のプロバイダで指定が ある場合は、プロバイダの指示 に従ってください。)
- 12. [インターネットプロトコル (TCP/IP)] のチェックボック スをチェックし、[プロパティ] をクリックします。

א אטואסלסאדי איז איז איז איז איז איז איז איז איז אי
全般 オブション セキュリティ ネットワーク 詳細設定
呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(E):
PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet
この接続は次の項目を使用します(0):
□
■ QoS パケット スケジューラ □ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプロンク共有
「フストール型」 アンインストール型 プロパティ图
伝送制御ブロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロト コルです。
OK キャンセル

13. 「インターネットプロトコル (TCP/IP)のプロパティ」画面 が表示されます。プロバイダか らの指示に従って各項目を設定 します。

> 設定が終わりましたら [OK] を クリックします。

> 一般的には次のように設定しま す。

- [IPアドレスを自動的に取得する]のラジオボタンをチェックします。
- [DNSサーバーのアドレスを 自動的に取得する]のラジオボ タンをチェックします。
- 14. [OK] をクリックします。



これで接続先・DNSアドレスの各種設定は終了です。





■ Windows 98SEの場合	56
■ Windows Meの場合	57
■ Windows 2000の場合	58
■ Windows XPの場合	59

Windows 98SEの場合

インターネットに接続するためには、プロバイダから指定されたユーザー名とパスワードが必要です。あらかじめご確認ください。

7. デスクトップ画面上から [スター ト] → [プログラム] → [アク セサリ] → [通信] → [ダイヤ ルアップネットワーク] をク リックし、表示された「ダイヤ ルアップネットワーク」画面上 の接続先のアイコン (例: WO1K)をダブルクリックしま す。



 ぼ続」画面が表示されます。接続先のプロバイダから指定されたユーザー名とパスワードを入力します。

 [接続]をクリックします。
 プロバイダへの接続が開始されます。

臺≶接続	? ×
les w	01K
ユーザー名(山):	abcdefg
パスワード(<u>P</u>): (*******
	F 1773 + + 0(保存(S)
電話番号(N):	*99**24#
発信元(E):	New Location ダイヤルのプロパティ(D)…
	接続 キャンセル

3. 接続に成功したら、インターネットエクスプローラなどのブラウザのソフトウェアを起動してください。

■Windows Meの場合

インターネットに接続するためには、プロバイダから指定されたユーザー名とパスワードが必要 です。あらかじめご確認ください。

7. デスクトップ画面上から [スター ト] → [設定] → [ダイヤル アップネットワーク] をクリッ クし、表示された「ダイヤル アップネットワーク」画面上の 接続先のアイコン(例:WO1K) をダブルクリックします。



 接続」画面が表示されます。接続先のブロバイダから指定されたユーザー名とパスワードを入力します。

 [接続]をクリックします。
 プロバイダへの接続が開始されます。

₽_ 接続	?	×
	W01K	
	a banda da a	-
TADERE:	11111 KO(277(S)	
	 「自動的に接続する(A) 	
電話番号(<u>N</u>):	*99**24#	-
発信元(<u>F)</u> :	新しい場所 マ ダイヤルのプロパティ(D)…	
	接続 プロパティ(® キャンセル	

3. 接続に成功したら、インターネットエクスプローラなどのブラウザのソフトウェアを起動してください。

Windows 2000の場合

インターネットに接続するためには、プロバイダから指定されたユーザー名とパスワードが必要です。あらかじめご確認ください。

 デスクトップ画面上から [スタート] → [設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックし、表示された「ネットワークとダイヤルアップ接続」 画面上の接続先のアイコン(例:WO1K)をダブルクリックします。



2. 接続の画面が表示されます。[ダ イヤル] をクリックします。 プロバイダへの接続が開始され ます。

₩01K <>接続		<u>?</u> ×
ユーザー名(世):	abcdefg	
パスワード(<u>P</u>):	жжжжжж	
	✓ パスワードを保存する(S)	
ダイヤル(<u>D</u>)) キャンセル プロパティ(<u>©</u>) ヘルプ(<u>+</u>	Ð

3. 接続に成功したら、インターネットエクスプローラなどのブラウザのソフトウェアを起動してください。

■Windows XPの場合

インターネットに接続するためには、プロバイダから指定されたユーザー名とパスワードが必要 です。あらかじめご確認ください。

 「スクトップ画面上から [スター
 ト] → [すべてのプログラム]
 → [アクセサリ] → [通信] →
 [ネットワーク接続] をクリック
 し、表示された「ネットワーク
 接続」画面上の接続先のアイコ
 ン(例:W01K)をダブルク
 リックします。



 接続の画面が表示されます。[ダ イヤル]をクリックします。
 プロバイダへの接続が開始されます。



 接続に成功したら、インターネットエクスプローラなどのブラウザのソフトウェアを起動 してください。 S インターネットに接続する



/	
■ 故障とお考えになる前に	62
確認事項一覧	62
本PCカードが動作しない場合の確認事項	65
■ コマンドリファレンス	68
ATコマンドの入力方法例	
本PCカードの電話番号の確認方法	71
ATコマンド	72
■ アフターサービスについて	74
■ 主な仕様	75

■故障とお考えになる前に

まず確認事項一覧の項目を確認してください。それでも改善されない場合は、お近くのご相談窓 口までお問い合わせください。

確認事項一覧

※確認方法は、Windows XPを例に説明しています。

なお、Windows 98SE、Windows Me、Windows 2000については、Windows XPに準 じた手順で確認することができます。

症状	確認事項
症状 本PCカードを差し込んでもパ ソコンがまったく反応しない	 確認事項 本PCカードが正しく接続されていない可能性があります。カードをもう一度、奥までしっかりと差し込んでください。 省エネタイプのパソコンではPCカードへの電源をOFFにしているものがあります。パソコンの取扱説明書に従い、電源の状態を確認してください。 本PCカードのドライバが正常に機能していない可能性があります。以下の操作を行って、PCカードのドライバが正しくセットされていることをご確認のうえ、本PCカードを再度差し込んでください。 < (マロステム) (マロステム) (マロス)
	し、

症状	確認事項
「ダイヤル先のコンピュータが 応答しません」と表示される	 ご利用になるプロバイダのダイヤルアップ設定が正しくない可能性があ ります。設定内容を確認してください。 <確認方法C> 接続先のアイコンのプロパティで、次の点を確認してください。設定が 正しくない場合は指示のとおりに変更してください。 ①「ネットワーク接続」画面から接続先のアイコンをマウスの右ボタ ンでクリックし、「プロパティ」をクリックします。 ②「全般」タブをクリックします。 ・電話番号は *99**24# になっていますか? ・「ダイヤル情報を使う」のチェックボックスのチェックははずれ ていますか? ・ 接続の方法は [モデム-標準PCMCIAカードモデム] が選択され ていますか? ご様称の方法は [モデムー標準PCMCIAカードモデム] が選択され ていますか? 「モデムー標準PCMCIAカードモデム] が選択できない場合、PCカー ドが正しくインストールされていない可能性があります。本PCカー ドが正しくインストールされていない可能性があります。本PCカー ドが正しくインストールされていない可能性があります。 ③「インターネットプロトコル (TCP/IP)]をクリックし、[プロパティ] をクリックします。 ・「IP アドレスを自動的に取得する]のチェックボックスがチェック されていますか? ④「詳細設定]をクリックし、[全般]タブをクリックします。 ・「リモートネットワークでデフォルトゲートウェイを使う]の チェックボックスがチェックされていますか? ・「IPへッダーの圧縮を使う」のチェックボックスがチェックされていますか?
「モデムは他のネットワークま たは他のプログラムが使用中で す」と表示される	●ご利用になるプロバイダのダイヤルアップ設定が正しくないか、または インストールが完了していません。本PCカードのドライバが正しくイ ンストールされていることを確認してください。 確認については、<確認方法A>、<確認方法B>を参照してください。 本PCカードが正しくインストールされていることを確認した後、プロ バイダの設定を確認してください。確認については、<確認方法C>を 参照してください。
モデムが正しく応答しない	 ●モデムの設定を確認してください。 (アタート] → [コントロールパネル] → [電話とモデムのオプション] をクリックし、[モデム] タブをクリックします。 (?) 一覧より [標準PCMCIAカードモデム] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。表示された「標準PCMCIAカードモデムのブロパティ] 画面の [詳細設定] タブをクリックし、[既定の設定を変更] をクリックします。 ③ [全般] タブをクリックします。 ・ポート速度が "115200" に設定されていますか? ④ [詳細設定] タブをクリックします。 ・データビットが "8" に設定されていますか? ・パリティが "なし" に設定されていますか? ・ストップビットが "1" に設定されていますか?

症状	確認事項
ログオンできない	● ご利用になるプロバイダとの契約が完了しているか確認してください。
本PCカードをパソコンに認識 させたのにデータ通信できない	● 接続先・DNSアドレスなどの各種設定を確認してください。
データ通信時、相手につながる とすぐ切れてしまう	●通信条件の設定が通信相手と合っていない場合があります。通信方式の 種類・ID番号・パスワード・データ形式などを確認してください。また、 サーバーの設定・TCP/IPの設定も確認してください。設定の内容はご 利用になるプロバイダにご確認ください。
通信が安定しない	 電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。本PCカードのランプ表示を確認してください。 電波状況が悪ければ、電波状況のよいところ(本PCカードのランプが点灯または点滅する)まで移動してください。 通信相手とデータ形式が合っていない可能性があります。データ形式を確認してください。
通信速度が遅く感じる	 ●電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。 ●接続先・DNSアドレスなどの各種設定を確認してください。
インターネットに接続できない	●ダイヤルアップなどの設定をもう一度確認してください。
通信をしていないのに電力を消 耗する	 通信ソフトウェアを起動していると通信していなくても電力を消耗します。通信をしないときは、できるだけ通信ソフトウェアを終了させるようにしてください。 パソコン本体より電源を供給しますので、本PCカードを差した状態のままだとパソコン本体の電力を消耗します。本PCカードを使用していないときはカードを抜いて保管してください。
付近のテレビやラジオなどに雑 音が入る	●本PCカードは電子機器ですので若干ながらノイズを発生します。これ は法令でも許容されているごく微弱な量ですが、近くに置かれたテレビ やラジオに影響を与えることもあります。テレビやラジオからパソコン や本PCカードを離すようにしてください。



その他





ご利用になるプロバイダへ、ダイヤルアップなどの設定内容が正しいかお問い合わせください。

その他

■コマンドリファレンス

データ通信を行うために、本PCカードをパソコンから制御するためのコマンドについて説明します。

本PCカードは「ATコマンド」で定義されるコマンド体系に準拠しています。通常は通信ソフト がATコマンドを発行するので、ATコマンドを意識する必要はありません。独自に本PCカード を制御したい場合は、ATコマンドを制御できる通信ソフトウェア(ターミナルソフトウェアな ど)をご用意ください。

ATコマンドの入力方法例

Windowsに付属の通信ソフトウェア(ハイパーターミナルなど)を用いて、ATコマンドを入力 する方法を説明します。ここでは、Windows XPを例としています。なお、Windows 98SE、 Windows Me、Windows 2000については、Windows XPに準じた手順で確認することがで きます。

- **7**.本PCカードをパソコンにセットします。
- 3.「接続の設定」画面が表示され ます。名前にご自身でわかりや すい名前(例:WO1K)を入力 し、[OK]をクリックします。

接続の設定	[? ×
1000 新しい接続	
名前を入力し、アイコンを選んでください。	
名前似	
🖏 🗟 🕲 🖷 🕲 🗟 🎝	05
	>
OK ++>	th D

 【接続の設定」画面が表示され ます。電話番号に "*99**24#" を入力し、接続方法は [標準 PCMCIAカードモデム]を選択 し、[OK] をクリックします。

接続の設定
🧞 woik
電話番号の情報を入力してください。
国/地域番号(<u>C</u>): 日本(81)
市外局番(E):
電話番号(P): (*99**24#)
接続方法(<u>N</u>):

5. [接続] 画面が表示されます。 [キャンセル] をクリックします。

接続		?×
🧞 work		
電話番号:	*99**24#	<u>変更(M)</u>
所在地(_):	所在地情報	 ダイヤルのプロパティ(D)
通話カード	なし	
		ダイヤル キャンセル

6. 表示されたハイパーターミナル の画面に"at"と入力してエン ターキーを押します。

> "OK" と表示されたら準備は完 了です。 独自の設定に変更することがで きます。

🍣 ₩01 K - /\イパーター≋	tル					
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) 通信(<u>C</u>) 転送	(①) ヘルプ(日)			
다 🖉 👘 🕉 🗅 건	đ					
æ						
OK						
<						>
接结 0:00:46 白	115200 8-N-1	SCROLL	CAPS	NEM	++	II

7. ハイパーターミナルを終了する場合は、[ファイル] → [ハイパーターミナルの終了] をクリックします。



8. 切断の確認画面が表示されます。 [はい]をクリックします。

> これでハイパーターミナルは終 了します。



本PCカードの電話番号の確認方法

本PCカードの電話番号の確認は、ATコマンドを使用して下記のように行います。

- 1. ハイパーターミナルウィンドウを表示させます。(表示方法については、⇒68ページ参照)
- **2.** "at"と入力し、"OK"と表示されることを確認してください。
- 3. "ati6" と入力します。
 本PCカードの電話番号が表示されます。
 ※W01K ハイパーターミナル
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100)
 ※ 201 (100
- 4. [ファイル] → [ハイパーターミナルの終了] をクリックします。
- 5. 切断の確認画面が表示されます。[はい]をクリックします。

ATコマンド

AT コマンドは、"AT"に続いて"コマンド"と"パラメータ"を入力し、最後にエンターキー を押すとコマンドが実行されます。パラメータ値を省略した場合は"OK"を返します。 なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

/	再実行
書式	A/ <cr></cr>
解説	直前のATコマンドをもう一度実 行します。

Sr?	Sレジスタの内容表示
書式	ATSr? <cr></cr>
解説	[r]で指定したSレジスタの内容を パソコンへ返します。

En	コマンドエコー
書式	ATEn <cr></cr>
解説	パソコンに対してコマンドキャラ クタをエコーバックするかどうか を設定します。 n=0:コマンドエコーしない n=1:コマンドエコーする (デフォルト)

In	アイデンティフィケーション
書式	ATIn <cr></cr>
解説	パラメータに従って要求内容をパ ソコンに通知します。 n=0: "OK"を返す n=1:製品名(WO1K) n=2:対象電話機(cdmaOne) n=3:製造メーカー名(Kyocera) n=4:型式(表示なし) n=5:製品バージョン表示 n=6:電話番号表示 n=7: "OK"を返す

Qn	リザルトコード設定
書式	ATQn <cr></cr>
解説	リザルトコードをパソコンへ返す かどうか設定します。 n=0:リザルトコード送出あり (デフォルト) n=1:リザルトコード送出なし

Vn	リザルトコード設定
書式	ATVn <cr></cr>
解説	パソコンへのリザルトコードを数 字(短い形式)で返すか文字(長 い形式)で返すかを設定します。 n=0:数字 n=1:文字(デフォルト)

&F	default 値(工場出荷時設定値)の呼出
書式	AT&F <cr></cr>
解説	各種ATコマンドのパラメーター 値をデフォルト値(工場出荷設定 値)に戻します。

&Cn	DCD 制御
書式	AT&Cn <cr> ご注意:デフォルト値でご使用くださ い。</cr>
解説	DCD(受信キャリア検出)信号 の動作を制御します。DCD信号 とは、相手からのキャリアを受信 しているかどうかをパソコンへ知 らせる信号です。 n=0:常にDCDをON n=1:パケット通信がアクティ ブのときのみON(デフォ ルト)
&Dn	DTR 制御
-----	--
書式	AT&Dn <cr> ご注意:デフォルト値でご使用ください。</cr>
	DTR (データ端末レディ)信号の動作を制御します。 n=0:常にDTRをON n=1:オンラインモード状態でDTR信号がONからOFFになるとオンラインコマン ド状態へ移行する
	n=2:オンラインモード状態でDTR信号がONからOFFになると回線を切断し、オ フラインコマンド状態へ移行する(デフォルト)

●Sレジスタ

Sレジスタは、通信用PCカードとして使用するための各種設定を記憶しておくメモリの一種です。

レジスタ	内容	単位	値
S3	CRキャラクタコードの設定	—	13
S4	LFキャラクタコードの設定	—	10
S5	BSキャラクタコードの設定	—	8
S6	ダイヤル開始までの待ち時間の設定	秒	2
S7	キャリア検出許容時間	秒	50

●リザルトコード一覧

本PCカードがモデムとして動作する場合、パソコンなどからのATコマンドに応答し、リザル トコードの形でパソコンに信号を送り、回線での動作状態を通知します。

使用できるリザルトコードには2つの形式があります。文字形式で長く詳しい応答と、数字形 式で短い応答です。文字形式のコードは<CR><LF>で始まり、<CR><LF>で終了しま す。数字形式には先行するシーケンスはなく<CR>で終了します。

数字	文字	説明
0	OK	コマンドライン実行確認のため、本PCカードが[OK]コードを送 ります。
1	CONNECT	オンラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送り ます。
3	NO CARRIER	オフラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送り ます。
4	ERROR	コマンドライン構文エラー、実行不可能およびコマンドが存在し ない場合、またパラメータ許可範囲内外の場合に、このリザルト コードを送ります。
29	DELAYED	本PCカードは通信が規制中の場合、このリザルトコードを送り ます。

4 その他

アフターサービスについて

●修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中 | 保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき、修理いたします。

保証期間外 | 修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせて いただきます。

●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

●補修用性能部品について

当社はこの本製品およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、 内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

●アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(故障案内)

一般電話からは 20077-7-113 (通話料金無料)

au電話からは 局番なしの113番(通話料金無料)

●auあんしんサービスについて

盗難、紛失、事故などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格 よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。 補償対象:盗難・紛失・全損・火災・交通事故・風水害・落雷

· 而良为家 · 益兼 · 切入 主損 · 八火 · 又過爭以 · 風小音 · 洛臣

補償期間:お買い上げ後1年間(補償は1回限りとなります。)

補償内容:同一機種同一色のau電話(標準セット品含む)

※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※遭難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。

※以前、ご利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。

※auあんしんサービスの補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。

※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者本人の負担 になります。

※auショップ等でのサービスとなります。

auあんしんサービスお問い合せ先

au電話からは 局番なしの157番(通話料金無料)

●本PCカード

サイズ (W×H×D)	約54mm×約120mm×約13mm
外形	PCカード Type II Extended
質量	約55g
使用電源	DC5V(PCカードスロットより供給)
最大消費電流	約700mA
環境条件	動作温度範囲:5~40℃ 動作湿度範囲:30~85%(結露しないこと)
制御コマンド	Hayes(ヘイズ)ATコマンド準拠
通信速度	最大2.4Mbps

●外部アンテナ

サイズ (W×H×D)	約133mm×約148mm×約22mm (サイドエレメントを伸ばしたとき、なお吸盤部分は除く)
アンテナ部	メインエレメント サイドエレメント:折り曲げ機構付き (0~180°の範囲で可動可能)
コネクタ	専用コネクタ

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部について、改変、翻訳、翻案、リバースエ ンジニアリング、逆コンパル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはなりません。

この取扱説明書で説明する機器は、以下の米国特許のうちの一件または複数に基づいて製造され ています。 4.901,307, 5.056,109, 5.101,501, 5.109,390, 5.228,054, 5.267,261, 5.267,262, 5.337,338, 5.414,796, 5.416,797, 5.490,165, 5.504,773, 5.506,865, 5.511,073, 5.535,239, 5.544,196, 5.568,483, 5.600,754, 5.657,420, 5.659,569, 5.710,784, 5.778,338. その他の件については、特許出願中

 Microsoft® およびWindows® は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国に おける商標または登録商標です。 4 その他

[・]Hayes (ヘイズ) は、米国Hayes Micro Computer Products. Inc. の登録商標です。

その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。 とくに本文中では、◎マーク、™マークは明記しておりません。

お問い合わせ先番号 auお客様センター(総合案内)

一般電話からは 「「」 0077-7-111 (通話料金無料)

au電話からは **局番なしの157番** (通話料金無料)





携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が 不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず ② マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。 発売元:KDDI(株) 沖縄セルラー電話(株) 製造元:**京セラ株式会社**

> MM6058-0010 03/11-08 2003年11月第1版